

I 平成29年度 公益財団法人高槻市文化振興事業団事業報告

平成29年度は公益財団法人高槻市文化振興事業団の事業計画に基づき、以下のとおり事業を行いました。

1. 地域の芸術・文化等の振興を図る事業 【公益目的事業】

自主文化事業の企画・実施や市民の自主的な文化活動の援助等を通じて市民文化の振興を図り、魅力ある市民文化、個性豊かな地域文化の創造に寄与することを目的として、以下の事業を実施しました。

(1) 文化への関心がさまざまな市民の、あらゆる世代に対して、優れた舞台芸術を鑑賞できる機会を提供する事業（鑑賞系事業）

あらゆる世代の市民に対し、幅広い分野で質の高い、多種多様な事業を実施しました。また長年、高槻現代劇場の事業を運営し培ってきた実績やノウハウ、演者との繋がりを活かし、単なる鑑賞系事業にとどまらない高槻現代劇場オリジナル企画を提供しました。

◇主な事業

- ・みんなで聴こう☆オーケストラ！日本センチュリー交響楽団
- ・第24回 茂山一族デラックス狂言会 祝 五世千作 十四世千五郎襲名
- ・第20回 高槻明月能「殺生石 白頭」
- ・ピアノリレー記念コンサート トリオ DKS～躍動のピアノトリオ～
- ・桂米朝一門 高槻ひる寄席

(2) 人材を育成し、新しい舞台芸術の創造に努めるとともに、市民に斬新な作品や表現に出会う機会を提供する事業（創造系事業）

芸術家や芸術団体の創作活動に対する支援のあり方やネットワーク作りについて研究を行いました。また、発表機会のあり方を研究するとともに、人材育成に努めました。

◇主な事業

- ・高槻のお話を朗読劇にしてみよう！
- ・高槻 de 演劇

(3) 誰もが気軽に舞台芸術にふれ合うことを通して、市民の芸術文化活動のより一層の活性化を促進する事業（普及系事業）

普段、高槻現代劇場へ足を運ぶことの少ない市民に対し、気軽に参加できる事業を開催して、舞台芸術に触れる機会を提供しました。また、子ども・青少年、高齢者などに舞台芸術に触れる機会や体験の場を提供するとともに、学校等とも連携し、アウトリーチ（ワークショップ）事業を計画的に実施しました。

◇主な事業

- ・高槻現代劇場こども広場
 - ①和だいをたたいてみよう！ ②ごにんばやしになってみよう！
 - ③らくごにふれよう！ ④もっとカラダでおはなししよう！
 - ⑤狂言を知ろう！ ⑥「生命誌版 セロ弾きのゴーシュ」映画会 ⑦キッズコンサート
- ・茂山一族デラックス狂言会プレイベント 新当主に聞く 狂言の家 茂山千五郎家

- ・みんなで聴こう☆オーケストラ！プレイベント
指揮者 横島勝人が語る ベートーヴェンが起こした革命とは？
- ・高槻明月能プレイベント「能はゆかしい おもしろい」
- ・レクチャー＋オペラ「ラ・ボエーム」
- ・ティータイムコンサート 雅楽～千三百年 悠久の舞と調べ～
- ・ティータイムコンサート 金関環の愉快的コンサート～弦楽トリオのたのしみ～
- ・おとなと子ども 1,000 円コンサート
いろいろな楽器に出会おう！打楽器ってただただ？
- ・学校等アウトリーチ

(4) 市民の文化活動をさまざまな角度から支援し、舞台芸術活動がより一層身近なものとなるよう、市民生活への浸透を図る事業（市民の文化活動支援）

実行委員会形式など市内で活動する文化団体と連携し、市民参加型の事業を推進するとともに、新しい協働事業を開拓しました。また、地域のプロの芸術家との連携も含め、市民協働事業のより一層の充実を図りました。

◇主な事業

- ・高校吹奏楽部によるブラスの祭典 そよかぜコンサート 2017
- ・Takatsuki Earnest Dancers Vol.8（高校生ダンス発表会）
- ・高槻市民合唱団「第九」演奏会
- ・京フィルといっしょ！クリスマスファミリーコンサート 共演/高槻市少年少女合唱団
- ・ダイナマイトおやぢライブパーティー Vol.10
- ・第14回 たかつき和太鼓フェスティバル
- ・第24回 ピアノリレーコンサート

(5) まちづくりの視点で、地域に貢献する事業を推進する事業（地域への貢献）

地域のイベントや地元の商店街、周辺地域と連携した事業を行い、地域の活性化に寄与し、地域と一体化した文化のまち高槻を目指しました。また、市外の文化団体との連携や内外のアーティストとの交流を推進するほか、文化をとおした都市交流を推進して、高槻市のイメージ向上に寄与しました。

事業団が中心となり、高槻にゆかりのある文化・芸術関係のデータベース構築、情報発信にも取り組みました。

◇主な事業

- ・障がいのある人のための和太鼓体験
- ・第19回 高槻ジャズストリート
- ・第3回 生命誌を考える映画鑑賞会－自然の中で生きる－
- ・第9回 藤井竹外奉賛全国吟詠大会
- ・筑前琵琶 山崎旭萃一門会「琵琶の音とともに」
- ・第9回 たかつきスクール JAZZ コンテスト

(6) 市民の文化活動及び生涯学習活動を推進する事業

高槻市民の文化、芸術、生涯学習活動を推進し、文化及び生涯学習振興の発展を図るため、高槻現代劇場（高槻市立文化会館）の施設を貸与しました。本事業は、高槻市より当財団が当該施設の指定管理者として指定を受け、高槻市立文化会館条例、高槻市立文化会

館条例施行規則、高槻市立文化会館の管理及び運営に関する要綱に基づき実施しました。
市民の文化活動の援助として後援名義使用を許可しました（16件）。

2. 地域の芸術・文化等の振興に資する事業 【収益事業等】

市民の芸術・文化等の振興を図り、高槻現代劇場の利用者への利便の向上を目的として、本事業を実施しました。

- (1) 公益目的以外での施設の貸与
公益目的である文化・芸術等の振興を達成する利用以外にも施設を貸与しました。
- (2) 高槻文化友の会運営事業
会員受付数：高槻文化友の会 1,105件
〔内訳：一般会員143、グリーン会員945、法人会員13（17口）〕
- (3) 広告掲載事業
情報誌への広告掲載を有料で受託しました。
- (4) 公演チケットの委託販売
高槻市における文化及び生涯学習の振興に資すると判断される公演について、主催者からの依頼を受けチケットを販売しました。（6公演）
- (5) 施設の利用者の利便を図る事業（自動販売機設置）
会館内に自動販売機を設置し運営しました。

1. 地域の芸術・文化等の振興を図る事業一覧

(1) 文化への関心がさまざまな市民の、あらゆる世代に対して、優れた舞台芸術を鑑賞できる機会を提供する事業（鑑賞系事業）

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
1	みんなで聴こう☆オーケストラ！ 日本センチュリー交響楽団	出演＝横島勝人(指揮)、若林 顕(P)、日本センチュリー交響楽団 曲目＝ボロディン:夜想曲、ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番、ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」 〔特徴〕オーケストラによる名曲コンサート。指揮は今回で5回目の登場となる高槻市出身の横島勝人。ピアニスト側が手配したピアノで演奏。市内中学・高校の吹奏楽部部員にリハーサルを公開。市内小中学生と家族招待枠も設けた。	5月20日 (土)	大ホール	1,076	主催	■鑑賞系 □普及系	クラシック 音楽等
2	第24回 茂山一族デラックス狂言会 祝 五世千作 十四世千五郎襲名	解説＝茂山逸平 演目と出演＝「居杭」茂山千作、茂、鳳仁、「墨塗」茂山あきら、千三郎、童司、「鬪罪人」茂山千五郎、七五三、茂、逸平、赤井要佑(笛) 他 〔特徴〕恒例の京都・大蔵流茂山千五郎家三世代出演による狂言会。五世千作と、十四世千五郎のダブル襲名(平成28年9月)を祝う記念の公演。珍しい演目とともに狂言の伝承の姿を紹介した。	6月4日 (日)	中ホール	379	主催	■鑑賞系	古典芸能
3	第17回 レセプション亭落語会 ～千朝さんと楽しむ上方落語～	演目と出演＝桂 千朝「天神山」、桂 春若「井戸の茶碗」、桂 雀太「青菜」、桂 二乗「子ほめ」 〔特徴〕レセプションルームでの親しみやすさを活かした落語会。落語家と協働し、毎回異なるテーマに沿った演目・演者で組み立てる。第17回は「人情」をテーマにした落語を並べた。	6月10日 (土)	レセプション ルーム	163	主催	■鑑賞系	古典芸能
4	三井ツヤ子(メゾソプラノ)&折江忠道(バリトン)によるノスタルジアの昼下がり	出演＝三井ツヤ子(Ms)、折江忠道(Br)、大谷正和(P)、酒井愛可(P) 曲目＝「リゴレット」から「悪魔め鬼め」、「カルメン」から「闘牛士の歌」、樹木の蔭で、からたちの花、愛の讃歌、「ファニー・フェイス」から「スワンダフル」、時には母のない子のように、「マイ フェアレディ」から「一晩中踊り明かしたい」 他 〔特徴〕当事業団理事の三井ツヤ子と、日本を代表するバリトン歌手で藤原歌劇団総監督の折江忠道によるデュオコンサート。高槻現代劇場で4回目の公演となるオリジナル事業。オペラ・アリア、ミュージカルナンバーから日本の歌まで幅広い選曲のプログラム。	6月24日 (土)	中ホール	460	主催	■鑑賞系	クラシック 音楽等
5	高槻文化友の会特別企画 KenKoba&HappyTwins 夕暮れコンサート	出演＝KenKoba/住吉健太郎(Ag)、小場真由美(P)、HappyTwins/辻本明日香(Vn)、辻本恵里香(Vn) 曲目＝夏風鈴、ひだまり、たんぼぼ、Frontier、情熱大陸、カバティーナ、チャルダッシュ、青い山脈、リンゴの唄、ふるさと 他 〔特徴〕高槻文化友の会会員向けサービス企画。夏らしいお祭り気分を演出して浴衣姿で演奏。曲にまつわるエピソードを交えながらオリジナル曲を中心に、観客と一緒に歌う「青い山脈」まで親しみやすく楽しい曲が続いた。	7月15日 (土)	レセプション ルーム	234	主催	■鑑賞系 □普及系	ポップス等
6	人形劇団クラルテ公演 「11びきのねことへんなねこ」	出演＝人形劇団クラルテ 内容＝人形劇「11びきのねことへんなねこ」 〔プレワーク〕オリジナル人形(11びきのねこ)の作成と劇遊び 〔特徴〕7月恒例の子ども向け人形劇公演。子どもたちに大人気の「11びきのねこ」シリーズの新作を大勢の親子連れが楽しんだ。また、親子を対象に人形作りのプレワークも実施した。	7月17日 (月・祝) 〔プレワーク〕 6月25日 (日)	中ホール 〔プレワーク〕 206号室	547 〔プレワーク〕 19	共催	■鑑賞系	子ども

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
7	堀江ファミリーコンサート	出演＝堀江牧生(Vc)、堀江恵太(Vn)、堀江詩葉(P)、司会／堀江政生 曲目＝ベートーヴェン:ピアノ三重奏曲第7番「大公」、クライスラー:愛の喜び(堀江牧生編曲)、ルトスワフスキー:ザツヒャー、リャードフ:舟歌、ハヴォルセン:ヘンデルの主題によるパッサカリヤ 他 〔特徴〕国立モスクワ音楽院、ウィーン国立音楽大学、国立モスクワ音楽院付属アカデミーで学ぶ3人の兄弟妹が夏休みに帰郷して開くコンサート。内2人は高槻音楽コンクール第1位と市長賞、優秀賞。わかりやすい解説が入る。第22回を高槻現代劇場で開催した。	8月22日 (火)	中ホール	505	共催	■鑑賞系 □普及系	クラシック 音楽等
8	よしもとお笑いライブin高槻2017	出演＝辻本茂雄、島田珠代、アキ、ティーアップ、学天即、プラス・マイナス、もりやすバンバンビガロ、ジャルジャル(1回目のみ)、ロバート(2回目のみ) 内容＝よしもと新喜劇、漫才、コント 他 〔特徴〕辻本茂雄デビュー30周年記念のよしもと新喜劇公演と、漫才、コント。2回公演。	9月2日 (土)	大ホール	①600 ②1,200	共催	■鑑賞系	その他
9	キエフ・クラシック・バレエ ～チャイコフスキー夢の3大バレエ～	出演＝キエフ・クラシック・バレエ(キエフ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場バレエ) 演目＝「くるみ割り人形」第2幕、「白鳥の湖」第1幕2場、「眠れる森の美女」抜粋 〔特徴〕ウクライナの首都キエフから、1982年創立のバレエ団50名による日本縦断ツアー高槻公演。バレエ不動の人気を誇る3作品の名場面を集めたプログラム。2回公演。	9月9日 (土)	大ホール	①726 ②730	共催	■鑑賞系	演劇他
10	平和堂財団芸術奨励賞受賞者演奏会シリーズvol.20 鳩の音楽会2017 ～期待の若きミュージシャンたち～	出演＝山本 英(Fl)、南 さゆり(Sop)、下林一也(Br)、大西伶奈(Hp) 他 曲目＝ムチンスキー:ソナタ第1、第2楽章、マスネ:「マノン」からアリア「私が女王のように町を歩く」、サルツェード:夜の歌、ヴェルディ(佐野秀典編曲):「椿姫」から「乾杯の歌」 他 〔特徴〕滋賀県在住・在職・出身で将来優秀な芸術活動が期待できる新進芸術家の活動助成のため(公財)平和堂財団が実施している芸術奨励賞(音楽部門)受賞者による演奏会。びわ湖ホール、ひこね市文化プラザと高槻で開催。	9月22日 (金)	中ホール	374	共催	■鑑賞系 □地域への貢献	クラシック 音楽等
11	アキラさんとまこと君 ふたりのオーケストラ	出演＝宮川彬良(P)、平原まこと(Sax) 曲目＝風のオリヴァストロ、ニュー・シネマ・パラダイス、あんたがたどこさ、NHK朝の連続テレビ小説「ひよっこ」から「都会の香り」 他 〔特徴〕作曲家・舞台音楽家の宮川彬良と日本を代表するサクソ奏者・平原まことによるコンサート。ポップス系ジャンルへの補完も兼ねる。	10月17日 (火)	中ホール	294	共催	■鑑賞系	ポップス等
12	第20回 高槻明月能「殺生石 白頭」	演目と出演＝一調「橋弁慶」河村 大(大鼓)、片山九郎右衛門(謡)、狂言「文荷」野村萬斎、能「殺生石 白頭」片山九郎右衛門、井上由理子(プレートク) 他 〔特徴〕多方面で活躍する野村萬斎の狂言、シテ方観世流能楽師・片山九郎右衛門の能など最高水準の演者による公演。片山家能楽・京舞保存財団と協働し、能楽堂では見られないホール機能を活かした演出。高槻現代劇場ブランドとして継続して開催。	11月8日 (水)	中ホール	516	主催	■鑑賞系	古典芸能
13	第18回 レセプション亭落語会 ～千朝さんと楽しむ上方落語～	演目と出演＝桂 千朝「植木屋娘」、笑福亭松喬「くしゃみ講釈」、林家染二「掛け取り」、桂 弥太郎「時うどん」 〔特徴〕第18回は平成28年秋に七代目を襲名した笑福亭松喬を招き、襲名口上も行った。	12月2日 (土)	レセプション ルーム	216	主催	■鑑賞系	古典芸能

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
14	ナニワエクスプレス ライブ	出演＝ナニワエクスプレス／清水 興(Bass)、岩見和彦(Gt)、中村建治(Key)、東原力哉(Dr)、青柳 誠(Pf,Sax) 曲目＝Twendee、Tima Japan、Believin' 他 〔特徴〕1980年代にデビューし活躍を続ける人気フュージョンバンドのライブ。キーボード担当の中村建治は高槻第二中学校、三島高校卒業。多くの同級生や同世代のファンが集った。	1月28日 (日)	中ホール	505	主催	■鑑賞系	ポップス等
15	セルビア・ローラ民族音楽舞踊団	出演＝セルビア・ローラ民族音楽舞踊団 内容＝セルビア、コソボ、マケドニア、ボスニアの各地方の民族舞踊 〔特徴〕東欧の民族音楽舞踊団の来日公演。民族舞踊の鑑賞機会の提供でジャンルの補完。	2月12日 (月・休)	中ホール	300	共催	■鑑賞系	演劇他
16	高槻文化友の会特別企画 ヴォーカルアンサンブル STORIA	出演＝ヴォーカルアンサンブルSTORIA／高木有紀(S)、横山真理子(S)、久場夏子(Ms)、中嶋俊晴(C-T)、佐渡春菜(P)、ゲスト／田中千佳子(Ms) 曲目＝グリーンスリーブス、ロンドンデリーの歌、花、朧月夜、村祭り、紅葉、赤とんぼ、早春賦、銀の半月、今日もひとつ、マザー・テレサ 愛のことば 他 〔特徴〕高槻文化友の会会員向けサービス企画。カウンター・テナーと女声の珍しい編成。「愛」がテーマのプログラム構成、美しいハーモニーと緻密なアンサンブルが感動を呼んだ。	2月17日 (土)	レセプション ルーム	241	主催	■鑑賞系 □普及系	クラシック 音楽等
17	岡原慎也指揮シリーズVol.6 ～コンチェルトの愉しみ～	出演＝岡原慎也(指揮)、小出ひろみ(P)、山根亜紀(P) テレマン室内オーケストラ 他 曲目＝ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第4番 Op.58、モーツァルト:ピアノ協奏曲 第20番 K.466 他 〔特徴〕ピアニスト・岡原慎也指揮シリーズの6回目を初めて高槻現代劇場で開催、高槻市在住のピアニストも登場するピアノ協奏曲のプログラム。	3月8日 (木)	中ホール	361	共催	■鑑賞系	クラシック 音楽等
18	ピアノリレー記念コンサート トリオDKS～躍動のピアノトリオ～	出演＝青柳 晋(P)、長谷川陽子(Vc)、田中晶子(Vn) 曲目＝フォーレ:夢のあとに、ショパン:序奏と華麗なるポロネーズ、ラフマニノフ:ヴォカリーズ、ドビュッシー:喜びの島、ラヴェル:ツィガース、メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲第1番 他 〔特徴〕一般参加のピアノリレーコンサートと連動して開催。高槻市出身で世界で活躍するヴァイオリニスト・田中晶子と桐朋学園時代の同級生によるプログラム。デュオ、ピアノソロ、トリオと編成を変えての構成で、ピアノの多彩な魅力を伝えた。	3月10日 (土)	中ホール	305	主催	■鑑賞系 □普及系	クラシック 音楽等
19	桂米朝一門 高槻ひる寄席	演目と出演＝〔1回目〕桂 米團治「桃太郎」、桂 そうば「親子酒」、桂 塩鯛「妻の旅行」、桂 ちよば「看板のピン」、桂 米左「佐々木裁き」 〔2回目〕桂 米左「子ほめ」、桂 そうば「餅屋問答」、桂 ちよば「三十石」、桂 米團治「狸の賽」、桂 塩鯛「小間物屋政談」 〔特徴〕桂米朝一門による落語会。初めて2回公演を試み、セット券も設けた。出演順をくじ引きで決めるのがこの落語会の特色、ベテラン落語家が前座の仕事を担うなどの意外性と観客サービスの姿が会をより楽しく盛り上げていた。	3月17日 (土)	レセプション ルーム	①174 ②192	主催	■鑑賞系	古典芸能

(2) 人材を育成し、新しい舞台芸術の創造に努めるとともに、市民に斬新な作品や表現に出会う機会を提供する事業（創造系事業）

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要 □普及系	分野
1	高槻のお話を朗読劇にしてみよう！	講師＝ごまのはえ(劇団ニットキャップシアター代表) 〔特徴〕高槻市在住の演出家 ごまのはえの指導で、高槻近辺の昔話「毘沙門さまの福授け」(宇津木秀甫／編・著「高槻物語」から)を、効果音を付けた朗読劇に仕立てた。	5月13日 5月27日 6月17日 各(土)	305号室	のべ15	主催	■創造系 □普及系	演劇他
2	高槻de演劇 秋のプログラム	内容＝①高槻シニア劇団恍惚一座第5回公演「ハウスホールド」②高槻シニア劇団WakuWaku第2回公演「遠くに街がみえる」③高槻シニア劇団そよ風ペダル第5回公演「乾かない指はない」④劇団水曜の家族第3回公演「家族になりたい」⑤MEHEM公演「ひとつのつきをまっていた」 〔特徴〕高槻de演劇の取り組みから生まれた劇団が1年かけて取り組んだ作品の発表公演に加え、平成29年3月開催「発掘！新鋭若手劇団コレクション」最優秀劇団の招待公演を実施。若い世代が大勢鑑賞した。	9月28日 (木)～ 11月23日 (木・祝)	305号室	①209 ②210 ③161 ④201 ⑤110	主催	■創造系 □普及系	演劇他
3	高槻de演劇 初心者向け演劇ワークショップ 「えんげき実験教室」	講師＝柳沼昭徳(劇団「烏丸ストロークロック」劇作家・演出家) 内容＝16才以上を対象とした演劇ワークショップ 〔特徴〕京都を拠点に各地で公演や市民ワークショップを行っている柳沼昭徳による新劇団設立を視野に入れたワークショップ。10代から60代まで幅の広い世代が参加。継続的に活動する人材の育成を図った。	11月 1日 8日 15日 各(水)	402号室	のべ21	主催	■創造系 □普及系	演劇他
4	高槻de演劇 劇研ワークショップ アクターズラボ高槻 水曜の家族	講師＝村上慎太郎(劇団夕暮れ社 弱男ユニット) 〔特徴〕プロの演出家・俳優を講師に迎え、年1回の公演を目指す演劇ワークショップ。15才以上が対象。11月に主催公演として第3回公演を行った。	毎週 水曜日	205号室 他	のべ492	共催	■創造系 □普及系	演劇他
5	高槻de演劇 劇研ワークショップ 高槻シニア劇団WakuWaku	講師＝高杉征司(サファリ・P) 〔特徴〕プロの演出家・俳優を講師に迎え、年1回の公演を目指す演劇ワークショップ。50才以上が対象。11月に主催事業として第2回公演を行った。	毎週 木曜日	205号室 他	のべ410	共催	■創造系 □普及系	演劇他
6	高槻de演劇 劇研ワークショップ アクターズラボ高槻 柳沼クラス	講師＝柳沼昭徳(劇団「烏丸ストロークロック」劇作家・演出家) 〔特徴〕プロの演出家・俳優を講師に迎え、年1回の公演を目指す演劇ワークショップ。15才以上が対象。12月から活動を開始、30年11月第1回公演を目指す。	毎週 水曜日	205号室 他	のべ140	共催	■創造系 □普及系	演劇他

(3) 誰もが気軽に舞台芸術にふれ合うことを通して、市民の芸術文化活動のより一層の活性化を促進する事業（普及系事業）

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
1	みんなで聴こう☆オーケストラ！プレイベント 指揮者 横島勝人が語る ベートーヴェンが起こした革命とは？	出演＝横島勝人(指揮者)、日本センチュリー交響楽団弦楽メンバー・カルテット 曲目＝モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジーク、ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第9番「ラズモフスキー第3番」第1楽章、交響曲第3番「英雄」(抜粋) 他 [特徴]オーケストラ公演のプレイベント。本公演で演奏する日本センチュリー交響楽団メンバーの弦楽四重奏を交えてベートーヴェンの音楽的功績や作曲家の実像を解説。ソリストとの駆け引きなど指揮者ならではの語りは本公演への理解を深め、関心を高めた。	4月15日 (土)	レセプション ルーム	248	主催	■普及系 □鑑賞系	クラシック 音楽等
2	ティータイムコンサート 雅楽～千三百年 悠久の舞と調べ～	出演＝音輪会 内容＝「管絃の部」平調音取、越殿楽、蓮の上に、五常楽急 「雅楽アラカルト」雅楽の歴史、管絃・舞楽・演目の説明 「舞楽の部」蘭陵王 [特徴]京都を拠点に活動する音輪会による本格的な雅楽の演奏会。丁寧な解説を交えて管絃と舞楽を上演、触れる機会の少ない雅楽の魅力を存分に楽しむことができました。	4月23日 (日)	レセプション ルーム	221	主催	■普及系 □鑑賞系	古典芸能
3	茂山一族デラックス狂言会プレイベント 新当主に聞く 狂言の家 茂山千五郎家	講師＝茂山千五郎、聞き手＝くまざわあかね(落語作家) 演目＝「仏師」茂山千五郎、山下守之、島田洋海 [特徴]十四世茂山千五郎が襲名に至る経緯や新当主としての意気込み、狂言の家・茂山家について語った。デラックス狂言会の演目の見どころも紹介。	5月10日 (水)	レセプション ルーム	102	主催	■普及系 □鑑賞系	古典芸能
4	おとなと子ども1,000円コンサート いろんな楽器に会おう！ 打楽器ってただただ？	出演＝内海佳子(Mar)、森田あや(Mar)、小川悟史(Parc)、山中麻有里(P)、藤島友子&クッキー君(ナビゲーター) 曲目＝道化師のギャロップ、クラリネットポルカ、雅、アンダーソンメドレー、茶色の小瓶、ファイアーダンス、子守歌・剣の舞、情熱大陸、さんぼ [特徴]ファミリーで参加しやすい価格設定と小さな子どもが参加しやすい時間帯(午前中)での開催。演奏・レクチャー・体験を組み合わせた内容、親しみやすいナビゲーターによる進行で打楽器の魅力を伝えた。	5月14日 (日)	レセプション ルーム	90	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども
5	学校等アウトリーチ 演劇体験ワークショップ	講師・アシスタント＝大熊ねこ、田中 遊、澤 雅展 内容＝セリフ以外の部分(表情やしぐさ、人と人の距離や間)での表現の変化について、講師による実演鑑賞の後、体験した。 [特徴]地域や学校に向いて音楽や演劇などの芸術文化に触れてもらうとともに当事業団の活動の周知の機会とするアウトリーチ事業。文化祭での演劇発表の導入として実施。対象は中学3年生。	①6月23日 (金) ②6月29日 (木) ③7月3日(月)	①②第八中学校 ③如是中学校	①②計 171 ③116	主催	■普及系	演劇他
6	子ども広場① 和だいこをたたいてみよう！(和太鼓)	講師＝高槻太鼓メンバー 内容＝鑑賞と「高槻ウェーブ」の演奏体験 対象＝小学生 [特徴]子ども・ファミリーが高槻現代劇場に足を運ぶ機会を増やし、高槻現代劇場が「気軽に楽しむ・遊ぶ・心を解放つ場」であることを知ってもらう「高槻現代劇場子ども広場」。想像力を豊かにする文化・芸術体験として異なるジャンルで開催。1回目は和太鼓の体験とミニ発表。2回開催。	7月16日 (日)	レセプション ルーム	①32 ②23	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
7	こども広場② ごにんばやしになってみよう!(能楽)	講師=林本 大(観世流シテ方)、斉藤 敦(森田流笛方)、成田 奏(幸流小鼓方)、山本寿弥(大倉流大鼓方)、上田慎也(金春流太鼓方) 対象=小学生 [特徴]能囃子方の楽器(能管・小鼓・大鼓・太鼓)や謡の体験と舞囃子の鑑賞。講師は能楽協会大阪支部所属の若手能楽師。2回開催。	7月29日 (土)	レセプション ルーム	①34 ②23	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども
8	こども広場③ らくごにふれよう!(落語)	講師=桂 佐ん吉、はやしや美紀(三味線) 内容=落語の解説、仕草・鳴り物の体験と落語「阿弥陀池」の鑑賞。 対象=小学生 [特徴]実演を交えた解説、うどんを食べる仕草や鳴り物(太鼓・鉦)の体験と古典落語の鑑賞。2回開催。	7月30日 (日)	展示室	①31 ②13	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども
9	こども広場④ もっとカラダでおはなししよう!(ダンス)	講師=砂連尾 理 内容=大人と子どもと一緒に動いて楽しくコミュニケーションをとる。 対象=4才~小学2年生とその家族 [特徴]コンテンポラリーダンスの手法を用い、親子で体を動かす面白さを体験。立命館大学映像学部望月准教授とゼミ生の協力でストーリー性のある「テテハグランド」を構成し、オリジナルのキャラクターと歌に合わせて楽しんだ。2回開催。	8月5日 (土)	レセプション ルーム	①23 ②21	主催	■普及系	子ども
10	こども広場⑤ 狂言を知ろう!(狂言)	講師=茂山千三郎、鈴木 実 内容=狂言の型(笑い方や泣き方)の説明、足の運びなどの体験と狂言「柿山伏」鑑賞。 対象=小学生 [特徴]狂言「柿山伏」を題材に、笑い方や泣き方など狂言の型を体験。日本の古典芸能に触れる機会を提供した。	8月6日 (日)	402号室	18	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども
11	こども広場⑥ 「生命誌版 セロ弾きのゴーシュ」映画会	解説=中村桂子(当事業団理事長・JT生命誌研究館館長) 内容=「生命誌版 セロ弾きのゴーシュ」記録映像の上映とJT生命誌研究館・中村桂子館長のお話 対象=4才以上とその家族、一般 [特徴]「生命誌」を提唱する中村桂子が、宮沢賢治「セロ弾きのゴーシュ」を新たな視点から読み解き、チェコを拠点に活躍する人形劇師・沢則行と共作した幻想的な音楽劇。2014年8月に高槻現代劇場中ホールで行われた公演の記録映像を上映。	8月19日 (土)	中ホール	205	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども
12	こども広場⑦ キッズコンサート(音楽)	出演=田中晶子(Vn)、大橋エリ(グラスハープ)、中村太紀(P) 曲目=音楽物語「ヨーザとまほうのバイオリン」、ピクニック、ホールニューワールド 他 対象=小学生以下の子どもと保護者 [特徴]赤ちゃんから祖父母世代まで幅広い参加。ナレーション付きの音楽物語と、楽器の特性を生かした曲目演奏で構成。2回公演。	8月20日 (日)	レセプション ルーム	①238 ②236	主催	■普及系 □鑑賞系	子ども
13	謡と小鼓の短期体験教室 前期	講師=成田達志(幸流小鼓方)、山本哲也(大倉流大鼓方) 内容=能「定家」の概略説明と謡・小鼓の一部を体験 [特徴]能囃子方の中堅として活躍する小鼓方成田達志と大鼓方山本哲也(ユニット名:TTR能プロジェクト)が指導する初心者のための謡と小鼓の体験講座。2回の講座と最終日に大槻能楽堂で「定家」を鑑賞。	8月 10日(木) 24日(木) 26日(土)	206号室	のべ14	共催	■普及系 □鑑賞系	古典芸能

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
14	高槻明月能プレイベント 「能はゆかしい おもしろい」	講師＝片山九郎右衛門(シテ方観世流能楽師) 内容＝高槻明月能び演目「殺生石 白頭」の解説を中心に能楽についてのお話。 〔特徴〕20回目となる高槻明月能の取組みの特徴を紹介、本公演のあらすじと作品を解説。参加者全員で謡の体験、希望者に装束着付け体験も行った。	10月4日 (水)	レゼプション ルーム	95	主催	■普及系	古典芸能
15	学校等アウトリーチ 金関 環ヴァイオリンコンサート	出演＝金関 環(Vn)、宮川真由美(P) 曲目＝クライスラー:愛の喜び、ブラームス:ハンガリー舞曲第5番、チャイコフスキー:花のワルツ、ディズニー「アナと雪の女王」から“Let it go” 他 〔特徴〕優れた演奏を体育館で鑑賞。楽器の特色がよくわかる親しみやすく工夫されたプログラム。保護者や地域の方も多数参加した。	①10月18日 (水) ②11月28日 (火) ③12月15日 (金)	①高槻小学校 ②松原小学校 ③真上小学校	①437 ②598 ③300	主催	■普及系	クラシック 音楽等
16	ティータイムコンサート 金関 環の愉快的コンサート ～弦楽トリオのたのしみ～	出演＝金関 環(Vn、Vla)、井野邊大輔(Vla)、金子鈴太郎(Vc) 曲目＝バッハ:ブランデンブルク協奏曲 第6番第3楽章(Trio arr.)、アメリカ民謡:シェナンドー、ベートーヴェン:弦楽三重奏曲Op.9-1 第1楽章、モーツァルト:ディベルティメントK.563 他 〔特徴〕ヴァイオリニストの金関 環がわかりやすい解説を交えて室内楽曲の楽しさを伝える人気公演。第一線で活躍する実力派ヴァイオラ奏者とチェリストをゲストに迎え、弦楽器の多彩な魅力を伝えた。	10月21日 (土)	レゼプション ルーム	137	主催	■普及系 □鑑賞系	クラシック 音楽等
17	学校等アウトリーチ 狂言鑑賞及びワークショップ	講師＝茂山千三郎、鈴木 実 内容＝狂言のお話、体験ワークショップ、狂言「柿山伏」 〔特徴〕小学6年生の国語で学ぶ狂言「柿山伏」を題材にワークショップを小学校で実施。狂言の仕草の体験や実演など、日本の古典芸能を身近に感じられる機会を提供した。	①11月6日 (月) ②11月7日 (火) ③12月5日 (火)	①阿武野小学校 ②如是小学校 ③冠小学校	①93 ②116 ③71	主催	■普及系	古典芸能
18	学校等アウトリーチ 愛仁会リハビリテーション病院 クリスマスコンサート	出演＝山中雅博(T・Vn)、増田敏子(P) 曲目＝オーソーレミオ、シクラメンのかほり、愛のあいさつ、犬のおまわりさん、クリスマスドレー 他 〔特徴〕地域に音楽などの芸術文化を届けるとともに当事業団の活動の周知することを目的に、高槻音楽家協会との協働で病棟3フロアで演奏。各30分のプログラム。	12月20日 (水)	愛仁会リハ ビリテーショ ン病院	のべ250	主催	■普及系 □地域への貢献	市民協働・ 参画
19	歌声くらぶin高槻	講師＝喜多光三(P・Acc)、竹内直紀(T) 他 曲目＝リンゴの唄、埴生の宿、上を向いて歩こう、浜辺の歌、里の秋、雪の降る街を、恋の季節など昭和の流行歌を中心に参加者全員で斉唱。 〔特徴〕曲の時代背景など解説やエピソードを交えてピアノ、またはアコーディオンの伴奏で斉唱。オペラアリアやカンツォーネ、日本歌曲などミニコンサートに加え、ゲスト歌手が登場する回もあった。	4月、6月 ～1月の毎月 第3月 曜日	402号室	のべ477	共催	■普及系	ポップス等
20	金関 環の愉快的音楽院 特別企画コンサート 「作曲家、なくて七癖あって四十八癖」	出演＝金関 環(Vn)、青柳いづみこ(P) 曲目＝ベートーヴェン:「わが心うつろになりて」の主題による6つの変奏曲、ホルムベスク:望郷のバラード、タイユフェール:子守歌、サラサーテ:ツイゴイネルワイゼン 他 〔特徴〕全5回の演奏付きレクチャー「金関 環の愉快的音楽院」関連企画。文筆家としても著名な青柳いづみこを迎え、音楽家の個性や楽曲の解説の他、内部奏法や即興演奏も行った。	1月27日 (土)	レゼプション ルーム	117	共催	■普及系 □鑑賞系	クラシック 音楽等

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
21	謡と小鼓の短期体験教室 後期	講師＝成田達志(幸流小鼓方)、山本哲也(大倉流大鼓方) 内容＝能「隅田川」の概略説明と謡・小鼓の一部を体験 〔特徴〕能囃子方の中堅として活躍する小鼓方成田達志と大鼓方山本哲也(ユニット名:TTR能プロジェクト)が指導する初心者のための謡と小鼓の体験講座。2回の講座と最終日に大槻能楽堂で「隅田川」を鑑賞。後期は2回の講座のみの体験コースを設けた。	1月31日 (水) 2月7日 (水) 2月12日 (月・休)	206号室	のべ23	共催	■普及系 □鑑賞系	古典芸能
22	レクチャー+オペラ「ラ・ボエーム」	出演＝中村孝義(解説)、石橋栄実(ミミ)、清原邦仁(ロドルフォ)、田邊織恵(ムゼッタ)、西尾岳史(マルチェッロ)、西尾圭市、松森 治、山川大樹、唐谷裕子(演出)、關口康祐(P) 他 曲目＝ブッチーニ:オペラ「ラ・ボエーム」抜粋 〔特徴〕当事業団の中村孝義評議員(大阪音楽大学理事長)の企画・監修・解説によるレクチャー付きコンサート形式のオペラ。隔年開催での5作品目。ピアノ伴奏と簡素な舞台美術ながら、工夫された演出と実力ある若手の熟演で、哀しくも美しい青春群像を描き出した。	2月25日 (日)	中ホール	544	主催	■普及系 □鑑賞系	クラシック 音楽等
23	金関 環の愉快的音楽院 ～十人十色の作曲家～	講師・出演＝金関 環(Vn)、宮川真由美、碓 千保(P) 内容＝1.多彩で多趣味な作曲家 2.天才ゆえ?!理解したい作曲家 3.移ろう人気に揺れる作曲家 4.作曲家のおさいふ事情 5.多作と一発屋、早世と長寿の作曲家 〔特徴〕「作曲家」をテーマにヴァイオリニストの金関 環が各異なる内容で実施した演奏付レクチャー(全5回)。音楽をより豊かに聴くための知識をわかりやすく伝えた。	8月26日 (土)～ 3月21日 (水・祝)	402号室 他	のべ251	共催	■普及系 □鑑賞系	クラシック 音楽等

(4) 市民の文化活動をさまざまな角度から支援し、舞台芸術活動がより一層身近なものとなるよう、市民生活への浸透を図る事業(市民の文化活動支援)

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
1	アンサンブルGG 第2回 演奏会	出演＝アンサンブルGG、韓国・娜囉(ナラ)女声合唱団 曲目＝アベマリア、星、からたちの花、琵琶湖周航の歌、故郷の春、ふるさと 〔特徴〕市内で活動する男声合唱団の定期演奏会を支援。交流を続けている韓国・娜囉(ナラ)女声合唱団を招き合同演奏も実現させた。	4月8日 (土)	中ホール	476	共催	■市民の文化活動支援	市民協働・ 参画
2	高校吹奏楽部によるプラスの祭典 そよかぜコンサート2017	出演＝芥川、大冠、関西大学中・高、北千里、金光大阪中・高、千里、高槻北、高槻中・高、槻の木、三島 各高校吹奏楽部 内容＝各高校吹奏楽部による単独演奏と、フィナーレに合同演奏「翼をください」 〔特徴〕市内高校を中心に吹奏楽部10校によるコンサート。準備から演奏会実施までのすべてを2、3年生の高校生が自主的に運営。	6月18日 (日)	大ホール	1,500	主催	■市民の文化活動支援	市民協働・ 参画
3	混声合唱組曲「心の四季」演奏会	出演＝高槻市民合唱団、大谷圭介.(Br)、阿佐聖姫子(Vn)、石原光世(P)、国久昌弘(指揮) 曲目＝サン＝サーンス:ヴァイオリン・ソナタ第1番、ビゼー:オペラ「セヴィリアの理髪師」から“私は街の何でも屋”、高田三郎:混声合唱組曲「心の四季」 他 〔特徴〕高槻市コンサート協会が、混声合唱組曲を中心にしたプログラムで演奏会を開催。第1部では市内在住のヴァイオリニストや合唱指導の音楽家によるソロコンサートでバリエーションを持たせた。	7月8日 (土)	中ホール	600	共催	■市民の文化活動支援	市民協働・ 参画

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
4	Takatsuki Earnest Dancers Vol.8 (高校生ダンス発表会)	出演＝芥川、阿武野、茨木、大冠、大阪青凌、大阪府大高等専門学校、春日丘、島本、高槻北、槻の木、豊島、三島 各高校ダンス部(23チーム300名参加) [特徴]ホールでの本格的な発表公演。1チーム2分30秒のダンスパフォーマンスを行った。市内高校のダンス部に所属する生徒が、自主的に企画・運営。	7月22日 (土)	大ホール	594	主催	■市民の文化活動支援	市民協働・ 参画
5	映画上映会「この世界の片隅に」	内容＝劇場用長編アニメ映画「この世界の片隅に」(原作／こうの史代 監督・脚本／片淵須直) [特徴]第二次世界大戦中の市民の生活を丁寧に描いて数々の賞を受賞したアニメ映画を上映。多くの市民が鑑賞した。2回公演。	8月2日 (水)	大ホール	①433 ②574	共催	■市民の文化活動支援 □鑑賞系	市民協働・ 参画
6	高槻室内管弦楽団 第12回 定期演奏会	出演＝寺坂隆夫(指揮)、大澤俊之(指揮)、高槻室内管弦楽団 曲目＝モーツァルト:おもちゃの交響曲、レハール:ワルツ「金と銀」、ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲、ビゼー:交響曲第1番 [特徴]高槻市を拠点にするアマチュア室内管弦楽団の活動と発表の場である定期演奏会を支援した。	11月11日 (土)	中ホール	500	共催	■市民の文化活動支援	市民協働・ 参画
7	高槻市民合唱団 「第九」演奏会	出演＝石川星太郎(指揮)、木澤佐江子(Sp)、福原寿美枝(AI)、二塚直紀(T)、萩原寛明(Br)、高槻市民合唱団、関西フィルハーモニー管弦楽団 曲目＝ベートーヴェン:コリオラン序曲、交響曲第9番「合唱付き」 [特徴]プロ・オーケストラとの共演を重ねてきた高槻市民合唱団の取組み。高槻市コンサート協会とともに主催。	11月26日 (日)	大ホール	1,084	主催	■市民の文化活動支援 □鑑賞系	市民協働・ 参画
8	みんなのためのからだ学	テーマと講師＝①「からだ新聞」(フリーペーパー)を作ってみよう/山田 毅 ②陰の記憶を語る＋言葉からダンスを作る/荻野晴生、伴戸千雅子 ③「なんちゃってアフリカン」お面づくり＋ダンス/佐々木清子、大歳芽里 [特徴]コンテンポラリーダンスの手法を用いたカラダにまつわるワークショップ。今年度は、ダンスにフリーペーパーやお面づくりのワークショップもプラスした。	①10月8日 (日) ②11月12日 (日) ③12月9日 (土)	205号室 他	のべ57	共催	■市民の文化活動支援 □普及系	市民協働・ 参画
9	高槻フィルハーモニーオーケストラ 第11回 定期演奏会	出演＝森 香織(指揮)、高槻フィルハーモニーオーケストラ 曲目＝ベートーヴェン:歌劇「フィデリオ」序曲、交響曲第6番「田園」、ハイドン:交響曲第101番「時計」 [特徴]高槻にこだわり、研鑽を積むアマチュア・オーケストラの発表の場を支援。	12月10日 (日)	大ホール	604	共催	■市民の文化活動支援	市民協働・ 参画
10	京フィルといっしょ! クリスマスファミリーコンサート 共演:高槻市少年少女合唱団	出演＝森 香織(指揮)、西村 薫(Ms)、京都フィルハーモニー室内合奏団、高槻市少年少女合唱団 曲目＝もろびとこぞりて、ジングルベル、恋、にじ、ドラえもののうた、キミがいれば、勇気100% 他 [特徴]高槻市少年少女合唱団の歌声を生かしたクリスマスコンサート。おとなと子どもペア券設定等、新たな試みで多くのファミリーが楽しんだ。指揮者体験やロビーでの楽器体験を実施した。	12月17日 (日)	中ホール	566	主催	■市民の文化活動支援 □鑑賞系	市民協働・ 参画

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
11	ダイナマイトおやぢライブパーティー Vol.10	出演＝高校生バンド/アマノガワ、アリストテレス、一般バンド/Weathery、ゴスペルクワイアmuse、sakur@、DreamON 内容＝各バンドによる演奏(歌謡曲、フォーク、洋楽、ロック、ゴスペル) [特徴]高槻に思い入れがあり、メンバーに35才以上の方が含まれているアマチュアバンドを公募して発表の場を提供してきたこのライブは10回を一区切りとして一旦終了。最終回は高校生バンド2組を含む6組による音楽ライブ。バンドの合間にソロ演奏なども入れて賑やかに幕を閉じた。	2月4日 (日)	中ホール	246	主催	■市民の文化活動支援	市民協働・ 参画
12	第8回 たかつき市民能	演目と出演＝能「羽衣」田中隆夫、仕舞「頼政」浦田保浩、仕舞「笹之段」浦田保親、狂言「お茶の水」茂山千五郎 他 [特徴]高槻で江戸時代から盛んに演じられていた能楽を、広く市民に親しんでもらうことを目指し、たかつき能楽に親しむ会が開催。本格的な能楽を支援できる機会。市内中学生招待実現のため3月上旬土曜日に開催。	3月3日 (土)	大ホール	1,000	共催	■市民の文化活動支援 □鑑賞系 □普及系	市民協働・ 参画
13	第14回 たかつき和太鼓フェスティバル	出演＝芥川、大冠、高槻北高校各和太鼓部、阿久打会(あくたかい)、Iris(アイリス)、鼓太舞(こだま)、高槻太鼓、高槻ふれあい太鼓、和(のどか)、司会/寺谷一紀 [特徴]初参加の高槻ふれあい太鼓を含む9チームが演奏。フィナーレで演奏する曲「宴」-EN-を完成させて初演した。プログラムの中に、都市交流協会が姉妹都市トゥーンバ市の和太鼓チームに、募金で購入した和太鼓を贈呈するセレモニーが入った。	3月4日 (日)	大ホール	1,323	主催	■市民の文化活動支援 □地域への貢献	市民協働・ 参画
14	第24回 ピアノリレーコンサート	出演＝一般公募参加141組153人(初参加37人) [特徴]小学4年生から参加できるホール開放事業。9才～84才までの男女が参加、中でも40才代、50才代の参加が特に多かった。日頃の練習の成果を披露し、音響の優れた中ホールでフルコンサートピアノの響きを楽しんだ。	3月 24日(土) 25日(日)	中ホール	800	主催	■市民の文化活動支援	市民協働・ 参画

(5) まちづくりの視点で、地域に貢献する事業を推進する事業（地域への貢献）

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
1	高槻城主 高山右近列福記念 千 玄室大宗匠 特別講演会	講師＝千 玄室 演題＝キリシタンと茶の湯 [特徴]裏千家・前家元によるカトリック高槻教会での献茶を機に、隣接する高槻現代劇場にて高槻城主・高山右近列福を記念した講演会を実施。講演会の前後の時間帯には、レセプションルームで呈茶を行った。	4月25日 (火)	中ホール 他	600	共催	■地域への貢献	その他
2	第19回 高槻ジャズストリート	出演＝ジェフ・ハミルトン、ケン・ペプロウスキー、古谷 充、岸ミツアキ、K、MALTA、川嶋哲郎、牧山純子、蓑輪裕之 他 [特徴]高槻の街が熱狂するジャズストリート。ビッグネームが登場する大ホールイベントの他、中ホール、レセプションルーム、展示室で数多く開催されるコンサートについて支援した。	5月3日 (水・祝) 4日 (木・祝)	大ホール 他	のべ 10,000	共催	■地域への貢献 □鑑賞系 □市民の文化活動支援	市民協働・ 参画

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
3	高槻市吟剣詩舞道連盟による詩吟大会	出演＝一般市民 曲目＝課題曲吟詠 〔特徴〕高槻市吟剣詩舞道連盟招致詩吟大会実行委員会が実施。①ジュニア・シニア詩吟大会②吟士権者決定詩吟大会一般の部③吟士権者決定詩吟大会指導者の部④全国吟詠コンクール近畿決勝大会	①5月28日 ②6月25日 ③7月9日 ④8月6日 各(日)	大ホール 他	のべ 2,750	共催	■地域への貢献 □市民の文化活動支援	古典芸能
4	第56回 高槻市美術展覧会	〔特徴〕市が公募、選考して美術作品の展示を行なった。鑑賞のために多くの市民が来館して賑わいを見せ、美術を通して市民の交流の場ともなった。日本画と写真各1点に高槻市文化振興事業団賞。	9月13日 (水)～ 16日(土)	集会室	のべ 6,053	共催	■地域への貢献 □市民の文化活動支援	市民協働・ 参画
5	第18回 大阪国際音楽コンクール グランドファイナル＝ガラコンサート	出演＝コンクール部門第1位入賞者14組 〔特徴〕27の国と地域からのべ2919組が参加。弦楽器・ハープ部門と弦楽器・小学生部門のファイナル審査と、ファイナル審査1位入賞者によるグランドファイナル＝ガラコンサートを402号室、大ホールで開催した。高槻市長賞はハープ部門の小森桃子。	10月 8日(日) 9日(月・ 祝)	402号室 大ホール	(コンサート) 297	共催	■地域への貢献 □鑑賞系	クラシック 音楽等
6	第3回 生命誌を考える映画鑑賞会 －自然の中で生きる－	内容＝生命・人間・自然を主題とするドキュメンタリー映画上映と、生命誌紹介展示。 ＜上映作品＞「水と風と生きものと 中村桂子・生命誌を紡ぐ」、「世界でいちばん美しい村」、「息の跡」、「動いている庭」 〔特徴〕当事業団の理事長が館長を務める高槻・JT生命誌研究館の研究と表現の活動を伝えるドキュメンタリー映画を始め、国内外の上質なドキュメンタリー映画を上映。	10月 27日(金) 28日(土)	402号室	のべ280	共催	■地域への貢献 □鑑賞系	その他
7	障がいのある人のための和太鼓体験	講師＝高槻太鼓メンバー 内容＝和太鼓の体験 〔特徴〕障がいのある人が気軽に参加できる和太鼓体験の場。高槻市障害児者団体連絡協議会と連携し、高槻太鼓の協力を得て取り組んだ。	10月29日 (日)	レゼプション ルーム	35	主催	■地域への貢献 □普及系	市民協働・ 参画
8	高槻市文化祭	〔特徴〕市内の文化団体が文芸、美術、伝統芸能、地域文化、園芸、生活文化、洋楽、洋舞、邦楽、邦舞、また子どもによる創作活動作品の展示・発表会及びコンクールや体験事業を行った。	10月7日 (土)～ 11月13日 (月)	大ホール 他	のべ 17,257	共催	■地域への貢献 □市民の文化活動支援	市民協働・ 参画
9	第9回 藤井竹外奉賛全国吟詠大会	出演＝一般参加者 内容＝藤井竹外作詞の作品を課題吟とした全国吟詠大会 〔特徴〕七言絶句の作で名を残した高槻藩士藤井竹外を顕彰した全国詩吟コンクール大会。高槻市藤井竹外奉賛吟詠大会実行委員会が開催。	11月26日 (日)	中ホール	のべ600	共催	■地域への貢献 □市民の文化活動支援	古典芸能

No.	事業名	内容	開催日	開催場所	入場者数	主催 共催	適用ミッション ■は最重要	分野
10	筑前琵琶 山崎旭萃一門会 「琵琶の音とともに」	演目と出演＝奥村旭翠(人間国宝)「都落ち」、山崎光掾(大和流琴吟宗家)「富士山・風林火山」、ギニヤール旭西「西郷隆盛」 他 〔特徴〕人間国宝で高槻市名誉市民の故山崎旭萃一門による筑前琵琶の演奏。高槻での開催を継続。	12月3日 (日)	レセプション ルーム	のべ200	共催	■地域への貢献 □鑑賞系	古典芸能
11	第9回 たかつきスクールJAZZコンテスト	出演＝中学スクールバンド4校、高校スクールバンド8校 ゲストミュージシャン/New Wave Academy Jazz Orchestra 審査員/大山日出男、古谷 充、クリス、養輪裕之 他 〔特徴〕中学・高校のスクールバンドを対象にしたコンテスト。プロのジャズミュージシャンによる公開審査と、ゲスト演奏もある。青少年が音楽に親しむ場を提供し、「まちがすきになる」心を育もうとする地域の活動を支援。	1月14日 (日)	大ホール	のべ900	共催	■地域への貢献 □市民の文化活動支援	市民協働・ 参画
12	高槻市日中友好協会 創立35周年記念 日中友好コンサート	出演と内容＝筑前琵琶・奥村旭翠(人間国宝)「敦盛」、「壇の浦」、李 広宏/早春賦、夜来香、赤とんぼ、千の風になって 他、常州市少年宮芸術団/昴、茉莉花(合唱)、山村小少女(舞踊) 〔特徴〕高槻市日中友好協会創立35周年・高槻市と中国常州市との友好都市提携30周年・日中平和友好条約締結40周年を記念するコンサート。日本の伝統芸能と日中両言語に訳した歌唱で両国を行き来する李 広宏のステージに、この日のために来日した常州市少年宮芸術団の子供たちの歌と踊りが花を添えた。	2月11日 (日・祝)	中ホール	505	共催	■地域への貢献 □鑑賞系	市民協働・ 参画
13	文化・芸術関係の情報発信	・情報誌「高槻現代劇場」の発行(年6回) ・高槻現代劇場ホームページ、携帯サイトへの事業掲載(随時) ・広報たかつきDAYS、新聞折り込みチラシやダイレクトメール等による情報提供 ・高槻ケーブルTV「情報BOXワイドたかつき シアターガイド」での情報提供 ・公共施設や市内協力店等によるチラシ配架 ・(公社)公立文化施設協会や関西クラシック音楽ネットワーク例会、京阪神劇場連絡会などに参加、ネットワーク作り	—	—	—	—	■地域への貢献	—
14	高槻市マスコットキャラクター「はにたん」を 活用したタイアップ事業	・高槻市と連携してはにたんグッズを販売。 ・公演事業の際にはにたんを登場させて親しむよう紹介に努めた。	—	—	—	—	■地域への貢献	—

公演事業数		主催	共催	合計
		40	34	74
ジャンル別公演事業数	市民協働	9	12	21
	子ども	8	1	9
	古典芸能	9	5	14
	クラシック音楽等	8	6	14
	ポップス	2	2	4
	演劇他	4	5	9
	その他	0	3	3
入場者数（人）		16,022	51,266	67,288